

指定管理者管理運営状況（令和3年度～令和6年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R6年度	滋賀県スポーツ協会	令和3年4月1日から令和8年3月31日まで
R5年度		
R4年度		
R3年度		

成果情報	R3	R4	R5	R6	備考
利用可能日数(単位:日)	286	315	316	315	
年間利用人数(単位:人)	45,607	52,249	54,577	68,057	
1日あたり利用人数(単位:人/日)	159.5	165.9	172.7	216.1	
年間収入(単位:円)	37,736,815	42,371,279	39,216,930	41,118,970	
1日あたり収入(単位:円/日)	131,947	134,512	124,104	130,536	

収入・支出実績 (単位:円)	R3	R4	R5	R6	備考
収入①	37,736,815	42,371,279	39,216,930	41,118,970	
施設利用収入	4,207,395	6,315,276	7,998,306	9,006,697	
指定管理料	33,529,419	36,056,000	31,218,615	32,079,000	
その他収入	1	3	9	33,273	
支出②	39,001,803	43,378,773	49,180,471	46,493,480	
人件費	30,665,775	31,715,812	41,526,805	33,394,639	
施設管理費	8,336,028	11,662,961	7,653,666	13,098,841	
事業費					
収支 ①-②	-1,264,988	-1,007,494	-9,963,541	-5,374,510	

モニタリング実施状況(令和6年度)

報告書の別	内容
年度報告	年次事業報告書(令和6年4月報告)
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)
実地調査	令和6年9月3日、令和7年3月13日
実地調査等の概要	<p>【令和6年9月】 指定管理者モニタリングマニュアルに基づき、実地調査を実施 安全の確保、法令等の遵守、利用の拡大・サービスの向上その他の管理業務の効果の向上を図る取組、管理業務を適切に実施するための体制等について、書類や従業員ヒアリング等により確認 管理業務は適正に実施されていることを確認した。</p> <p>【令和7年3月】 令和6年9月と同様に実地調査を実施。管理業務は適正に実施されていた。</p> <p>【その他】 年次事業報告書、月例業務報告書により、管理業務が適正に実施されていることを確認した。</p>

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	令和6年9月から令和6年11月の期間において利用者満足度調査を利用者(団体・個人)に実施
実施内容	施設利用者へのアンケート調査
調査結果	<p>【調査結果の概要】 新施設となってから4年経過するが、トイレ等の清潔度は維持できていることが分かる。 棧橋の渋滞緩和への対応として設置したフロートと固定棧橋の隙間が怖いという意見があり、対応を検討している。</p> <p>【アンケートの主な声】 ・トイレが綺麗である ・現金以外の支払方法があると良い ・棧橋の隙間が怖い</p>

工夫・成果のあった点、運営上の課題

【工夫・成果】	<p>・令和6年度も漕艇場と周辺水域で活動する、府県競技団体ならびに関係団体(各漁協・企業)と安全対策会議を実施した。 ⇒航行ルールの確認、ヒヤリハット事例の共有・意見交換を行い、今後の事故防止に努めた。 特に、コースルールの試験的変更について議論し、全参加者から賛同を得たため、2025年12月末まで下記のルールにする。 (変更前)平常時:岸側沖側対向3レーン ローイング・カヌー同レーン (変更後)常時:全レーン順行 岸側3レーン ローイング専用、沖側3レーン カヌー専用 [ねらい] 滋賀国スポに向けての強化事業など、コース利用者が増える見込みのため、下記①・②の接触事故防止をねらい、現在の夏季繁忙期ルールを常時使用する。 ①艇速の違うローイング・カヌーの同レーン航行時の接触、②対向になる3・4レーンの艇同士の接触</p>
【運営上の課題】	<p>・断線した500m・ゴール地点のランドマークワイヤーの更新はできたが、それぞれ沖側赤白ポールへの電線の設置ができていないため、航行する漁船等へ配慮した夜間表示灯の設置や今後予定されている監視カメラ設置の電源確保に課題がある。 ・スタート地点のランドマークワイヤーも、断線の恐れがあるため早急な対応が必要であることから、一刻も早い更新が必要である。</p>